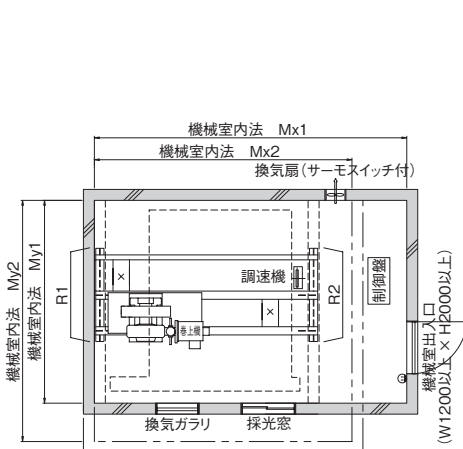


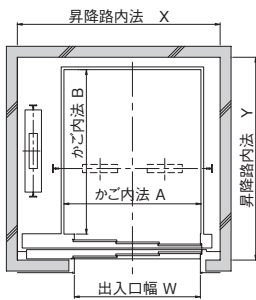
3 荷物用エレベータ

3.1 荷物用エレベータ

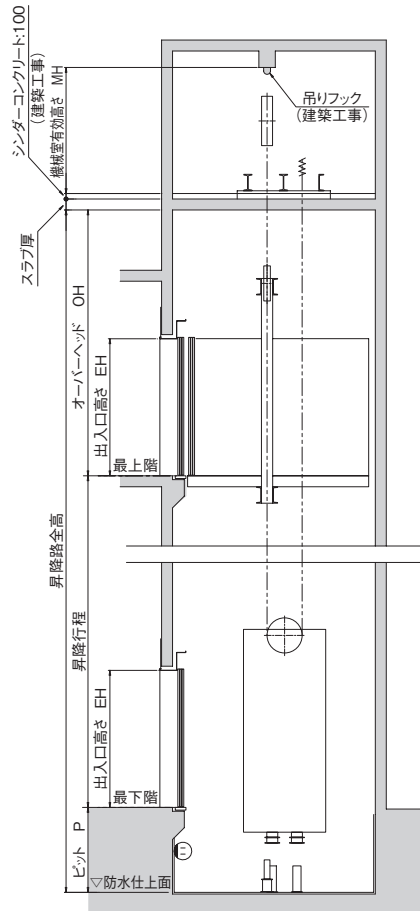
■荷物用／ロープ式(3S)



機械室平面図



昇降路平面図



昇降路断面図

3. 荷物用エレベータ

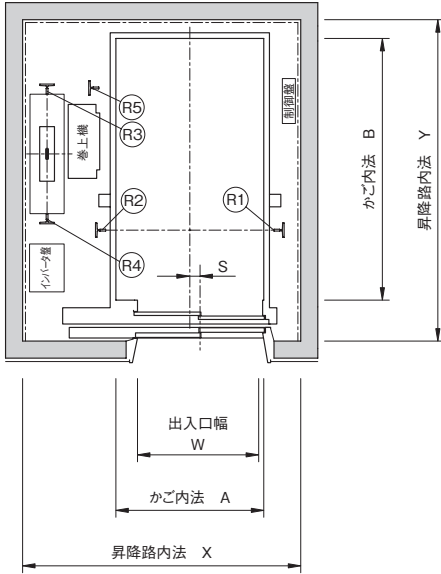
型式	積載 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 (mm) A×B	出入口寸法 (mm) W×EH	昇降路寸法(mm)		
					X×Y	P	OH
F-2500-3S	2500	30・45	2500×3000	2300×2500	3600×3700	1300	4850
F-3000-3S	3000	30・45	2500×3400	2300×2500	3750×4100	1300	4850

型式	機械室寸法(mm)			機械台 反力 (kN)	
	Mx ₁ ×My ₁	Mx ₂ ×My ₂	MH	R ₁	R ₂
F-2500-3S	5600×3700	4000×4400	2300	190	80
F-3000-3S	5750×4100	4100×4800	2300	190	86

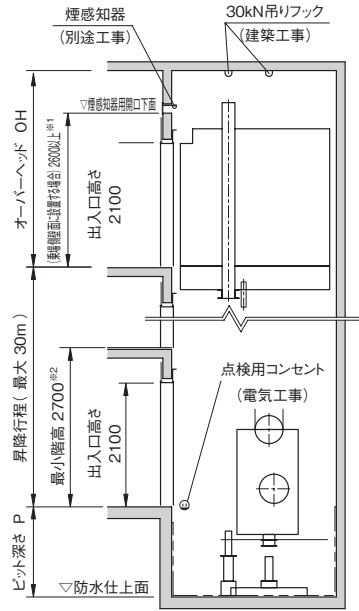
二方向出入口の場合は、Y、My₁、My₂、R₁、R₂の各数値が多少大きくなります。詳細はお問い合わせください。

3.2 機械室レスエレベータ

一方向出入口



昇降路平面図



昇降路断面図

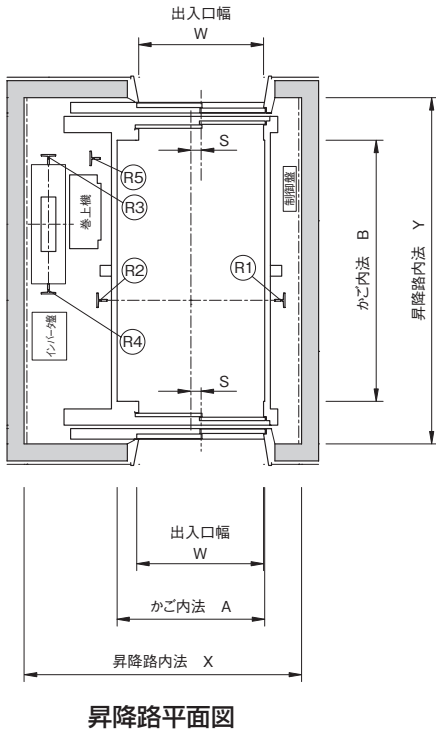
※1.乗場側以外の壁面に設置する場合は、当社にご相談ください。

※2.かが床強度増の場合は、当社にご相談ください。

ピット反力(長期荷重): 参考値 (単位:kN)

型式	R1	R2	R3	R4	R5
F-750	31	27	27	27	19
F-1000	36	30	31	31	20
F-1500	44	34	37	37	24
F-2000	51	39	41	41	26

二方向出入口

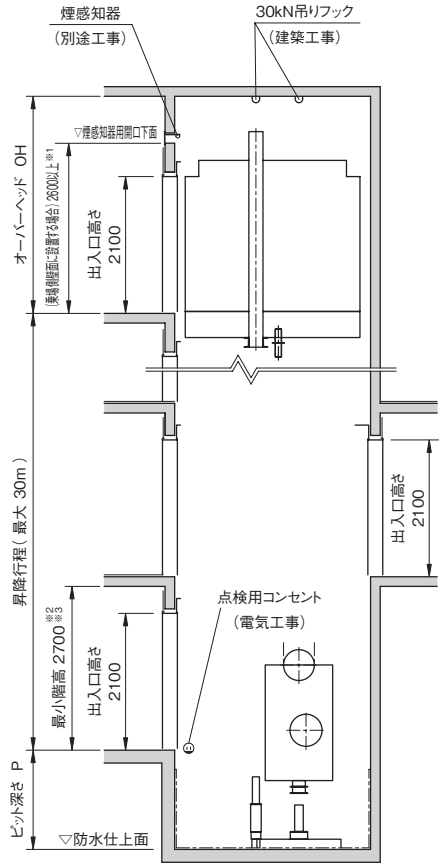


昇降路平面図

ピット反力(長期荷重): 参考値

(単位: kN)

型式	R1	R2	R3	R4	R5
F-750	33	28	29	29	19
F-1000	38	32	33	33	21
F-1500	46	36	39	39	25
F-2000	53	40	43	43	27



昇降路断面図

- ※1. 乗場側以外の壁面に設置する場合は、当社にご相談ください。
- ※2. 直上階に同一方向乗場戸が無く、且つ寸法を満たさない場合は、当社にご相談ください。
- ※3. かご床強度増の場合は、当社にご相談ください。

寸法表

(単位:mm)

	型式	積載 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 A×B	扉型式	出入口 幅 W	S	昇降路内法 X×Y	オーバー ヘッド OH	ピット 深さ P	電動機 容量 (kW)
一方向出入口	F-750	750	45	1300×2300	2枚 片引き	1100	90	2475×2750	3300	1250	3.5
			60								4.5
	F-1000	1000	45	1700×2300	2枚 片引き	1400	140	2875×2750			4.5
			60								6.0
	F-1500	1500	45	2200×2400	2枚 片引き	1700	240	3375×2850			7.0
			60								9.5
	F-2000	2000	45	2200×2800	2枚 片引き	1700	240	3400×3250			9.0
			60								12.0
二方向出入口	F-750	750	45	1300×2300	2枚 片引き	1100	90	2475×2970	3.5		
			60						4.5		
	F-1000	1000	45	1700×2300	2枚 片引き	1400	140	2875×2970	4.5		
			60						6.0		
	F-1500	1500	45	2200×2400	2枚 片引き	1700	240	3375×3070	7.0		
			60						9.5		
	F-2000	2000	45	2200×2800	2枚 片引き	1700	240	3400×3470	9.0		
			60						12.0		

注1) 上記寸法表は昇降路がRC造、推奨モデルを想定しています。仕様によっては各寸法が異なる場合がありますので、当社にご相談ください。

注2) 昇降路内法はピット防水仕上後の有効寸法です。

注3) 昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム(建築工事)が必要となります。

注4) 昇降路壁厚は150mm以上(仕上代含まず)としてください。

注5) ピット下部は原則として使用できません。

注6) 建物が鉄骨構造の場合は昇降路内法(X+50mm、Y+50mm)を確保願います。

注7) オーバーヘッド寸法は、天井タイプがSE-13/23(天井高さ2300mm)の場合を示します。仕様によっては、寸法が異なる場合があります。

注8) 昇降行程が20mを超える場合は、当社にご相談ください。

注9) 昇降機耐震設計・施工指針(2014年度版)耐震クラスA14が基本仕様です。

耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。

注10) 二方向出入口タイプにおいて最下階の乗場戸と同一方向の乗場戸が上階に1カ所もない場合、開閉装置の保守・点検のために、ピットを深くするなど対策が必要となりますので、当社にご相談ください。

注11) 1回の荷物積み込み条件によっては、オーバーヘッドおよびピット深さの変更が必要となることがありますので、当社にご相談ください。

注12) 昇降路の状況(隣接居室有、耐震スリット有等)によっては、昇降路内法が大きくなる場合があります。